

令和7年度都立町田総合高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実	・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・校内の短歌コンテストの開催 ・「話し合うこと」の指導に関する言語活動に関する科内研修の実施	・学校説明会に向けたプレゼンテーション・コンテストの実施 ・大学等主催の小論文コンテストへの応募 ・オンライン活用時の「話し合うこと」についての指導方法の開発
地歴公民	基礎的な知識の定着と、社会的事象への興味・関心をもたせ、思考力の向上を図る。	・問いを立て、主体的に学習活動に取り組むことを想定したワークシートの作成。 ・協働学習による社会的事象を多角的に思考する力を身に付けさせる。	・社会的事象についての考察を文章でまとめる。 ・課題を設定し、ICTを活用し発表する。 ・大学入試に対応できる知識の定着。
数学	・興味/関心を抱かせる数学的授業(数学が面白いと生徒に感じさせる授業)	・オンラインツールによる動画・宿題配信 ・教科会における生徒情報の共有の徹底 ・基礎レベルの単元別小テストの実施(定着度平均80%以上)	基礎レベルの定着に留まらず、数学意欲の高い生徒には長期休業中等に適宜講習を実施する。また、一般受験希望者には数学検定を促し、個別講習を実施し高いレベルでの定着を試みる。
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	・大学入学共通テストの問題分析会を実施 ・考察・推論したことや結論についてのパフォーマンステストを実施	・大学研究室訪問で、探究の方法やレポートのまとめ方について学習 ・「探究の過程」を踏まえた授業の相互参観を実施
保健体育	心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現できる資質・能力の育成	各種目の運動の特性に応じた技能を習得させ、社会生活における健康・安全について理解を深めさせる。	運動や健康について自己や社会の課題を発見し、解決に向けて思考判断し、他者に伝えられるようにする。
芸術	「意図に基づいて表現する」意識を高める	・各課題において、表現の意図を明確に言語化させる活動に取り組む。 ・鑑賞領域において、表現の意図について考える活動を充実させる。	・行事、文化祭、発表会等に作品等を発表
英語	基礎学力の定着と4技能5領域の育成	・語彙力の向上 ・速読と精読により、読解力を養成 ・端末を利用した音読テストの実施 ・スタディサブリの配信	・パフォーマンステストを多角的に評価 ・観点別評価における細目と評価方法の探究 ・オンライン英会話事業における複数年次による円滑な運営
家庭	「よりよく幸せに生きる」ために必要な、知識・技術の習得	・各科目、実習の充実 ・グループワークによる体験的理解の推進 ・現状把握と課題解決能力の育成	・実習の振り返り・分析を行うことで、より深い学びにつなげる。 ・グループワークにより主体的な学びを充実させる。 ・社会状況の変化に対応させる。
情報	「課題解決」につなげる実習の充実	・教科書選定時に課題解決型実習を多く掲載しているものを選定 ・民間補助教材を導入し、社会課題の解決を題材とした実習教材を導入 ・情報Ⅰ各単元の最終課題で、グループ(協働学習)による探究的な実習を実施	・情報Ⅱで民間のプログラミングコンテスト(ハッカソン)に参加 ・プログラミングやデータ活用などの分野で活躍する専門家を招聘し、情報で学ぶ技術の実社会での活用について学習
商業	実社会に生きる能力の養成と課題発見・探究活動の充実	・企業人・職業人として必要な知識・技術の習得に重点を置いた授業の実践 ・検定資格取得の推進 ・課題解決における分析や考察の過程を重視した授業の実施	・各種検定試験の取得(簿記、情報処理、ワープロ、秘書) ・民間企業主催のビジネスコンテストへの応募、企業やNPO法人と連携した授業の展開